

一期一絵・・・

SILKLAND

gallery news & communication

No.143

ギャラリー選債

Dec2020

<http://www.silkland.co.jp>



《小憩》70×100cm

岩彩写意 古壁生輝

江 屹 展

12月6日(日)～20日(日) ※ 最終日は午後5時閉廊

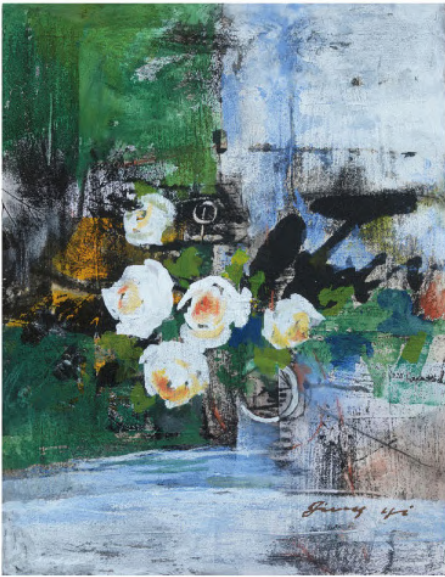
作家来場日:12/8(火),13(日),17(木),19(土) ※ 午後1時～5時

ごあいさつ

当画廊15回目の個展を迎える作家にとって、描かれた対象物は常にその背景に潜む物語を語る上での入り口であり、扉絵として提示されているのかもしれない。それは遠い過去の記憶の断片を集めていこうとする方法でもあり、何層にも積み重ねられてきた様々な経験の中から呼び起こされる感動に行き着くことにつながる。そうした記憶の階層や時間の概念が幾重にも重なるイメージを、複数のメディア(媒体)を用いることで画肌の造形を生み出しているという。独自の新たな表現を求め続ける作品の数々をぜひこの機会にご高覧ください。

令和2年11月

シルクランド画廊



《春風》40×32.5cm



《記憶》42×53cm



《秋閑意適》35×46cm



《溫馨》53×42cm

QRコード



YouTube
「シルクランド画廊チャンネル」

展覧会の会期に合わせて制作した動画も
YouTubeにてご視聴いただけます。

江 屹 作品号単価：6万円



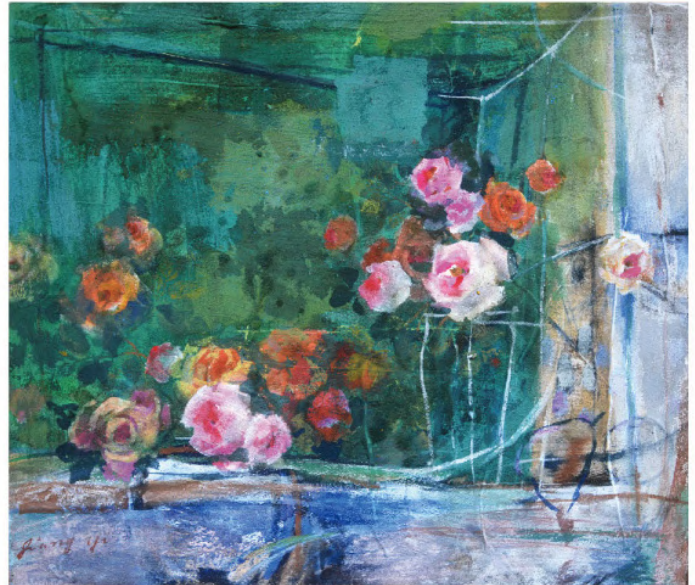
《静謐》38×50cm



《向日葵》46×35cm



《思い出》53×42cm



《薔薇》46×53cm

Information 展覧会情報



武宮 秀嗣《雲海に潜む龍》P8

12/21～2021/1/16 新春絵画展

2021年の干支に因んだ作品や、新春を寿ぐテーマ作品を集めて現代作家から物語作家の逸品など、日本画、洋画の数々をご紹介します。



《パステイユの日曜日》P20

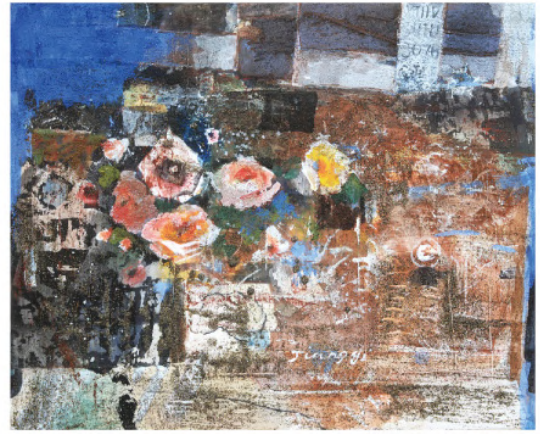
1/17～30 田中善明展

パリの街並みやバーに集まる人々、ユーモラスなバンドマンたちを愛嬌たっぷりに描く9回目の作品展。

※ 12/31-2021/1/3 休廊



《馨香》100×70cm



《遙か》32.5×40cm



《夏休み》53×42cm



江屹 Jiang Yi ジャン・イー

略歴 1958年 中国湖北省生まれ / 1984年 来日 / 千葉県在住 / 1990年 千葉大学工学学術博士号取得 / 1993年 東京芸術大学・絹谷幸二研究室にて1年間研究 / 1995年 千葉市美術館エントランス壁画レリーフ制作 / 1997年 NICAF出品(99,01,03) / 1998年 京都・心華寺襖絵48枚制作 / 2012年 大連北駅壁画制作

個展等 1993年「抽象・現代・美感国現代美術展」台湾・台北新光三越 / 1996年 アメリカ・フランスにて個展 / 2002年 日本橋三越本店個展(05) / 2006年 シルクランド画廊個展(以降毎年) / 2011年 大連市立芸術展覧館個展 / 2018年 北京達美中心美術館個展

メッセージ

大学時代、「浸透」について研究していた。20数年前制作した、「生命の浸透」という立体作品は、千葉市美術館に收藏いただきエントランスに飾られている。「浸透」は空間の概念であり、時間の概念でもある。長い時間の経過と共に浸透の空間が成長していくことは、まるで生命の成長を体験するかのような感動を覚える。つまり、作品とは目に見えるものを描写するだけでなく、作家の人生経験と育んできた知恵との結晶から成るものだと思う。それを自由に、楽しく表現して、人それぞれの作品を生み出してほしい。ニュートンが、万有引力を発見したヒントと言われている林檎が木から落ちる情景を、もし詩人が見たら恋の詩がたくさん生まれてくるかもしれないのだから。

令和2年11月

Jiang Yi

シルクランド画廊 開廊時間:11:00→19:30(土・日・祝日は18:30まで)

〒104-0061 東京都中央区銀座 6-5-11 第15丸源ビル1階

Tel 03-5568-4356 Fax 03-5568-4357

<http://www.silkland.co.jp> e-mail galler@silklnd.co.jp

アクセス ■ 地下鉄丸の内線、銀座線、日比谷線「銀座駅」B7,C2出口徒歩2分 ■ JR「新橋駅」銀座出口徒歩6分

